

## 祝 計算技術検定 1 級合格

本年度 1 回目の全国工業高等学校長協会の計算技術検定が 6 月 15 日（金）に実施され、機械・ロボット科 3 年の新田瑞樹君（浜田四中卒）が見事に合格しました。この試験は「方程式とその応用（30 分）」、「ベクトルと面積・体積（30 分）」、「統計処理（30 分）」の 3 つの試験から構成され、各 70 点以上の得点をしないと合格できない工業高校生にとっては最難関の検定です。新田君は昨年の 10 月から学習をはじめ、家庭学習だけでなく、4 月からは毎朝 7 時に登校して補習を受ける等をして、見事に合格しました。



### <新田君のコメント>

一生懸命に学習したので、合格出来てとてもうれしいです。高校でも学習している「様々な方程式、積分、ベクトル、確率、順列、組合せ、標準偏差等」の解き方をきちんと理解することと、ミスをしないように電卓で処理することが大変でした。今後の国家資格試験、進路試験でも頑張ります。

### <参考>

昨年度 6 月の計算技術検定の全国の結果

（全国工業高等学校長協会のホームページより）

1 級 受検者 1, 148 名 合格者 234 名（合格率 20.38%）

※本校の 1 年生が受検する 3 級は 55, 172 名が受検し、85.60%の合格率でした。3 級と比較して 1 級の受検者数自体が少ないことから、最難関であることがわかります。